

SUSE Linux Enterprise Desktop 10

GNOMEクイックスタート

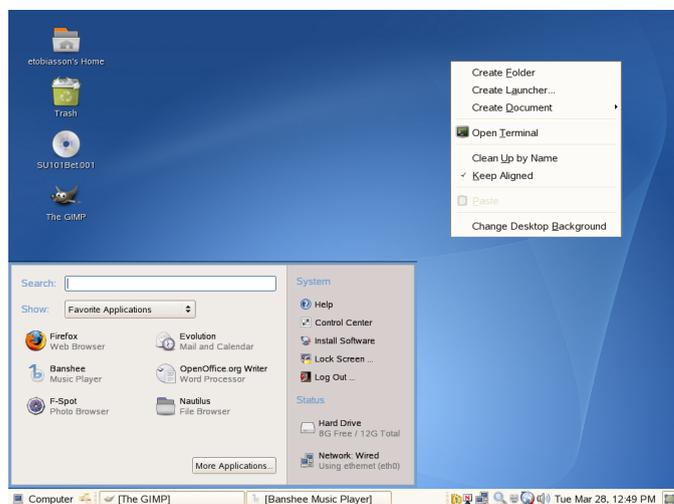
NOVELL® クイックスタートカード**

SUSE® Linux Enterprise Desktopは、Linux*ユーザが日常的な活動で必要とするツールを提供し、ファイル、フォルダ、およびプログラムへのアクセスと管理の基になるLinuxシステムとやり取りする使いやすいグラフィカルユーザインタフェース(GNOMEデスクトップ)を提供します。SUSE Linux Enterprise Desktopには、電子メール、カレンダー作成、データの管理とやり取り、インターネットの利用、マルチメディアアプリケーションなど、ビジネス環境でのタスクの実行に必要とされるあらゆる専門的な要件を満たす、統合されたアプリケーションスイートが含まれています。OpenOffice.orgスイートも含まれており、さまざまな形式でのファイルの編集と保存が可能です。OpenOffice.orgは複数のオペレーティングシステムで使用できるので、コンピューティングプラットフォーム間で、同じデータを共用できます。

作業開始

システムが起動すると、通常、ユーザ名とパスワードの入力が求められます。システムにインストールしていない場合は、システム管理者にユーザ名とパスワードを確認してください。

GNOMEに初めてログインすると、GNOMEデスクトップが表示され、次の基本要素が表示されます。



デスクトップアイコン: アイコンをダブルクリックして、システムのプログラムと機能にアクセスします。右クリックして、その他のメニューとオプションにアクセスします。アイコンはデスクトップに好きな数だけ追加できます。デフォルトでは、デスクトップには2つの主要アイコンがあります。1つは個人用のホームフォルダで、削除した項目のごみ箱です。CDドライブなど、コンピュータのデバイスを示す他のアイコンがデスクトップに表示されている場合もあります。ルートフォルダをダブルクリックすると、Nautilusファイルマネージャが起動し、ルートディレクトリの内容を表示します。

ボトムエッジパネル: デスクトップには、画面の下端を横切るパネルが含まれています。ボトムエッジパネルには、Windows™のスタートメニューに似たコンピュータメニューと、現在起動しているすべてのアプリケーションのアイコンが含まれています。このパネルには、アプリケーションやアプレットを追加して、アクセスしやすくなります。

メインメニュー: ボトムエッジパネルの左端にある [コンピュータ] をクリックして、メインメニューを開きます。一般的に使用されるアプリケーションがメインメニューに表示されます。検索フィールドを使用すると、アプリケーションおよびファイルが迅速に検索できます。カテゴリ別に一覧表示された他のアプリケーションにア

アクセスするには、 **[More Applications]** をクリックします。

システムトレイ: ボトムエッジパネルの右側にあるこのパネルには、日時を表示するシステムクロック、ボリューム制御、およびその他のヘルパーアプリケーションのアイコンを含めて、いくつかの小さなアイコンがあります。画面の解像度を変更するには、ネットワーク接続と切断用のオプションの表示、またはネットワーク設定の変更を表示するには をクリックします。アイコンは、ネットワーク接続のタイプによって変わります。

タスクバー: デフォルトで、起動しているすべてのアプリケーションがタスクバー(コンピュータボタンとシステムトレイの間のパネルの中央部分)に表示されます。現在どのデスクトップがアクティブになっているにかかわらず、起動しているアプリケーションにアクセスできます。アプリケーション名をクリックして開きます。アプリケーション名を右クリックすると、ウィンドウの移動、復元、または最小化のオプションが表示されます。

デスクトップメニュー: デスクトップで何も表示されていない場所を右クリックすると、さまざまなオプションのあるメニューが表示されます。新しいフォルダを作成するには **[Create Folder]** をクリックします。 **[Create Launcher]** では、アプリケーションのランチャアイコンを作成できます。アプリケーション名と起動用のコマンドを提供し、使用するアイコンを選択します。デスクトップの背景の変更や、デスクトップアイコンの整列もできます。

デスクトップパネル

ボトムエッジパネルは個々のニーズに合わせてカスタマイズでき、追加のパネルはデスクトップをさらにカスタマイズするために設定できます。

新しいパネルを追加するには、ボトムエッジパネルを右クリックして、 **[新しいパネル]** を選択します。パネルを削除するには、パネルを右クリックして、 **[Delete This Panel]** を選択します。SLEDでは、デスクトップに最低1枚のパネルが必要です。

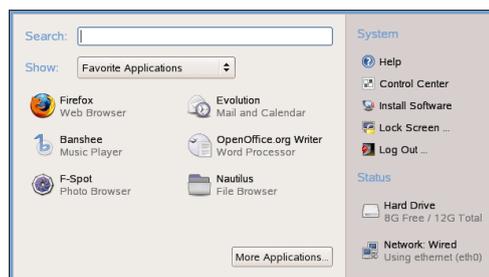
パネルアイコンの追加と削除

1. パネル上の空白部分を右クリックし、 **[パネルに追加]** を選択します。
2. 目的のプログラムを参照し、ダブルクリックしてパネルに追加します。
3. アイコンを右クリックし、 **[初期設定]** を選択して、プログラムアイコンをカスタマイズします。
4. プログラムアイコンをパネルから削除するには、アイコンを右クリックして、 **[パネルから削除]** を選択します。

プログラムの起動

SUSE Linux Enterprise Desktopでプログラムを起動するには、パネルの **[コンピュータ]** をクリックして、メイン

メニュー画面を開きます。起動したいプログラムがメインメニュー画面にない場合は、 **[More Applications]** をクリックして、使用可能なすべてのアプリケーションを表示します。Alt + F1キーを押して、従来のメインメニューを開くこともできます。サブシステムに移動し、エントリをクリックして、該当するプログラムを起動します。



アプリケーションの名前がわかっているが、メインメニューからの起動方法がわからない場合は、メインメニューの **[検索]** フィールドを使用します。 **[コンピュータ]** をクリックし、 **[検索]** フィールドでアプリケーション名の一部を入力して、Enterキーを押します。そのアプリケーションがシステムにインストールされている場合は、アプリケーション名がデスクトップ検索ダイアログボックスに表示されます。名前をクリックするとプログラムが起動します。

デスクトップのカスタマイズ

デスクトップには、ショートカットアイコンを簡単に追加、削除、作成できます。ニーズに合わせて、アイコンのプロパティやデスクトップの背景も変更できます。

デスクトップへのプログラムアイコンの追加

1. **[コンピュータ]** をクリックします。
2. 目的のプログラムを参照します。
3. アイコンをクリックしてデスクトップにドラッグし、目的の位置に配置します。

デスクトップからアイコンを削除するには、プログラムアイコンをクリックして、キーボードのDeleteキーを押します。

アイコンのプロパティの変更

デスクトップにショートカットアイコンを配置すると、アイコンの変更、 (アイコンの隅に配置するグラフィック画像)の追加、パーミッションの設定、またはプログラムに関するノート追加が可能になります。これはプロパティダイアログボックスで実行します。プロパティにアクセスするには、次の手順に従います。

1. 右クリックして **[プロパティ]** を選択します。
2. ダイアログボックスの一番上のタブから、必要に応じてアイコンをカスタマイズします。いくつかのオプションには次の項目が含まれています。

- **ベーシック:** アイコンの外観をカスタマイズするには、カスタムアイコンの選択オプションを選択します。
- **エンブレム:** アイコンに関連付けるグラフィック画像を選択します。
- **パーミッション:** 所有者、グループ、またはこのコンピュータを共有する可能性のある他の人々にパーミッションを割り当てます。
- **ノート:** プログラムに関するノート、またはアイコンの使い方に関するノートを追加します。

3. 変更を完了したら [閉じる] をクリックします。

デスクトップの背景の変更

1. 背景を右クリックします。
2. [Change Desktop Background] を選択します。



3. 事前にプログラムされた画像を壁紙に選択するには、目的の画像を参照します。選択すると、背景が自動的に変わります。
4. 画像を追加するには [Add Wallpaper] を選択し、目的の画像を参照してから、[開く] をクリックします。
5. 背景に色を付けて表示するには、リストの一番上から [No Wallpaper] を選択し、デスクトップカラーから塗りつぶしの色と目的の色を選択します。
6. [閉じる] をクリックします。

GNOMEコントロールセンターの使用

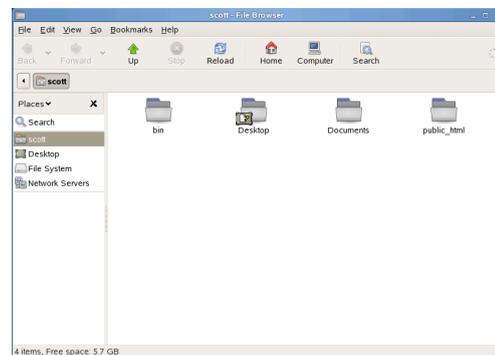
個別のデスクトップ要素の変更以外に、GNOMEではデスクトップの高度なカスタマイズが可能です。GNOMEコントロールセンターでは、さらに多くの設定で、デスクトップの全体的な外観と動作を調整でき、フォント、キーボード、マウスの設定、地域と言語の設定、インターネットやネットワーク利用のパラメータなどが変更できます。

コントロールセンターを起動するには、[コンピュータ] → [コントロールセンター] の順にクリックします。



ファイルとフォルダの管理

フォルダおよびドキュメントの作成および表示、スクリプトの起動、およびデータCDの作成には、Nautilusファイルマネージャを使用します。[コンピュータ] → [Nautilus] の順にクリックするか、デスクトップのルートディレクトリアイコンをクリックしてNautilusを起動します。ルートディレクトリの内容が表示されます。



Nautilusウィンドウの要素には、次の内容が含まれています。

メニュー: 大多数のタスクの実行に使用します。

ツールバー: ファイルおよびフォルダへの迅速な移動やアクセスに使用します。

場所ツールバー: ファイル、フォルダ、およびURIサイトの検索に使用します。

サイドペイン: 選択されたファイルまたはフォルダへの移動や選択したファイルまたはフォルダに関する情報の表示に使用します。ペインに表示される内容は、ドロップダウンリストでカスタマイズできます。リストには、ファイルに関する情報の表示方法、ファイルに関する操作の実行方法、ファイルへのエンブレムの追加方法、最近訪問したサイトの履歴の表示方法、ツリーでのファイルの表示方法が含まれています。

参照ペイン: フォルダとファイルを表示します。参照ペインの内容の大きさを増減したり、項目をリストまたはアイコンで表示するには、[参照] メニューのオプションを使用します。

ステータスバー: フォルダ内の項目数と使用可能な空き領域を表示します。ファイルを選択すると、ファイル名とサイズを表示します。

フォルダのアーカイブ

しばらく使用していないがコンピュータに保存したいファイルがある場合は、ファイルをテープアーカイブ(TAR)形式に圧縮できます。

1. Nautilus参照ペインでアーカイブするフォルダを右クリックし、[Create Archive] をクリックします。



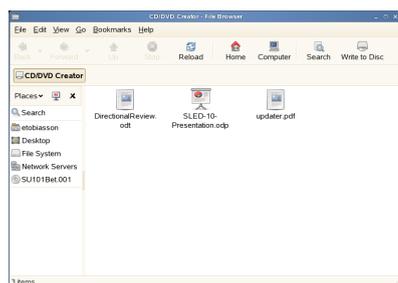
2. デフォルトのアーカイブファイル名をそのまま使用するか、新しい名前を入力します。最も一般的な形式では、ファイルの拡張子として.tar.gzを使用します。
3. アーカイブファイルの場所を指定して、[作成] をクリックします。

アーカイブファイルを展開するには、ファイルを右クリックして、[Extract Here] を選択します。

CDまたはDVDの作成

システムにCDまたはDVDの読み込み/書き込みドライブがある場合は、Nautilusファイルマネージャを使用して、CDやDVDを作成できます。

1. [コンピュータ]、[More Applications]、[オーディオ&ビデオ]、[GNOME CD/DVD Creator] の順にをクリックするか、空のディスクを挿入して[Create Data CD] をクリックします。
2. CDまたはDVDに保存するファイルをNautilusの[CD/DVD Creator] ウィンドウに配置します。



3. [Write to Disc] をクリックします。
4. [Write to Disc] ダイアログの情報を修正するか、デフォルトのまま、[Write] をクリックします。

ファイルがディスクに書き込まれます。書き込まれるデータの量と書き込み用アプリケーションの速度によって、数分かかる可能性があります。

オーディオやMP3 CDの作成には、Helix Bansheeミュージックプレーヤも使用できます。

ブックマークの使用

Nautilusのブックマーク機能を使用して、お気に入りのフォルダに印を付けることができます。

1. ブックマークを作成するフォルダ、または項目を選択します。
2. [ブックマーク] → [ブックマークに追加] の順にクリックします。フォルダ名をブックマーク名としてブックマークがリストに追加されます。ファイルをブックマークすると、フォルダがブックマークされます。
3. ブックマークリストから項目を選択するには [ブックマーク] をクリックしてからリストの目的のブックマークをクリックします。

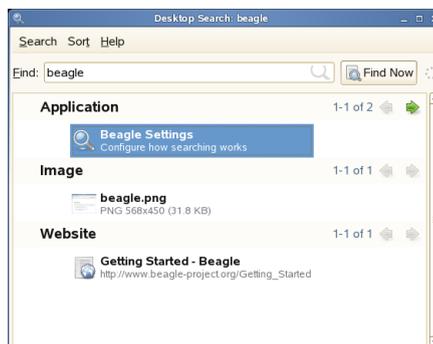
[ブックマーク] → [ブックマークの編集] をクリックし、ダイアログボックスから選択して、ブックマークリストを整理できます。



ブックマークの順番を変更するには、ブックマークをクリックして、目的の場所にドラッグします。

コンピュータ上のファイル検索

コンピュータ上でファイルを検索するには、[コンピュータ] をクリックし、[検索] フィールドに用語を入力して、Enterキーを押します。結果は[デスクトップ検索] ダイアログボックスに表示されます。



結果のリストはファイルを開くのに使用したり、メールで転送したり、ファイルマネージャで表示できます。結果リストの項目を右クリックして、オプションを選択します。結果リストの項目に対して使用可能なオプションは、ファイルの種類によって異なります。リストのファイルをクリックするとファイルのプレビュー、タイトル、パス、最終修正またはアクセス日などの情報が表示されます。

ファイル検索をアドレス帳やWebページに限定したり、特定のタイプのファイルだけを表示させるには、[検索]

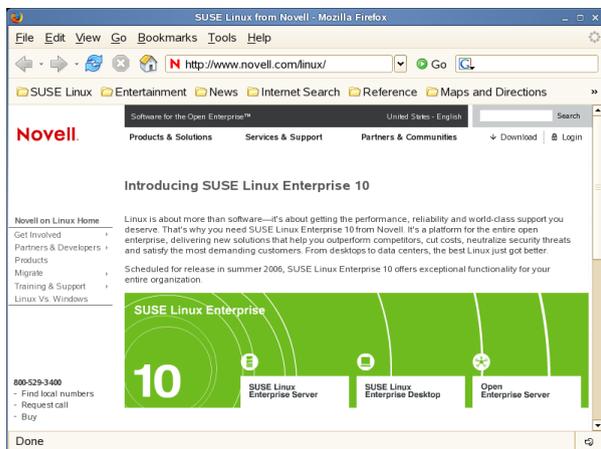
メニューを使用します。[Sort]メニューでは名前、関連性、またはファイルの最終修正日にしたがって、結果リストの項目がソートできます。

デスクトップ検索は、[コンピュータ] → [More Applications] → [システム] → [Beagle Search Tool]の順にクリック、F12キーを押す、またはボトムエッジパ

ネルで  をクリックします。

Firefoxでのインターネットのブラウジング

Webブラウザとしては、Firefoxが利用される場合が多いようです。他のブラウザでよく使われる機能はすべてあり、その他に、セキュリティツールやプライバシーツールといった機能を備えています。Firefoxを起動するには、[コンピュータ] → [Firefox Web Browser]の順にクリックします。



Firefoxには、タブ付きブラウジング、ポップアップウィンドウのブロック機能、ダウンロードおよび画像管理など、最新のWeb技術が統合されています。複数の検索エンジンに簡単にアクセスできるので、必要な情報を探しやすくなっています。場所ツールバーにURLを入力して、ブラウジングを開始します。Firefoxで空のタブを開くには、Ctrl + Tキーを押し、新しいURLを入力します。新しいタブでリンクを開くには、マウスの真ん中のボタンでリンクをクリックします。タブを右クリックすると、その他のタブオプションにアクセスできます。新しいタブを作成したり、1つのタブまたは残りのすべてのタブで再読み込みしたり、または1つのタブまたはすべてのタブを閉じたりできます。タブを新しい位置にドラッグアンドドロップして、タブのシーケンスを変更することもできます。

Web上での情報の検索

1. GoogleでWebの検索を開始するには、場所バーの右側にある統合検索ボックス  に検索キーワードを入力して、Enterキーを押します。検索結果がウィンドウに表示されます。

2. 別の検索エンジンを使用するには、検索ボックスのGアイコンをクリックして、他の検索エンジンのリストを開きます。
3. 目的のエンジンをクリックし、Enterキーを押して検索を開始します。

キーワードで現在のWebページを検索することもできます。その場合は、CtrlキーとFキーを押して、ウィンドウの一番下の検索バーを開きます。ここに検索キーワードを入力し、ボックスの右にあるボタンを使用してさまざまな方向で検索するか、ヒットしたすべての検索内容をテキストで反転表示させます。

Firefoxでのダウンロード

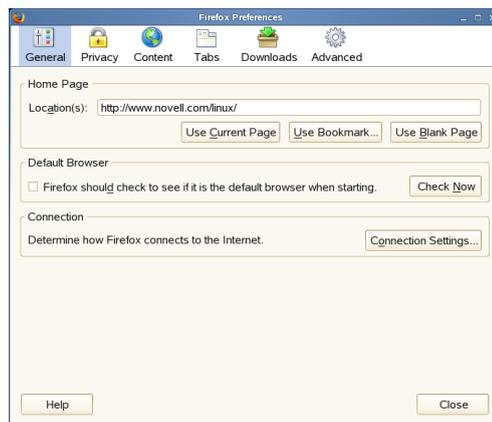
Firefoxでファイルをダウンロードする場合は、Firefoxダウンロードマネージャを起動し、Firefox初期設定で設定したフォルダにファイルを保存します。デフォルトで、デスクトップがダウンロードしたファイルの移動先フォルダになっています。完了したダウンロードが[ダウンロード]ウィンドウに表示されます。



ダウンロードしたファイルはここから直接開けます。ダウンロードしたファイルの履歴をクリアするには、[クリーンアップ]をクリックします。

Firefoxの初期設定

デフォルトのダウンロード先フォルダを調整したり、有効化したり、ポップアップブロック機能を変更したりするには、[編集] → [設定]の順にクリックします。



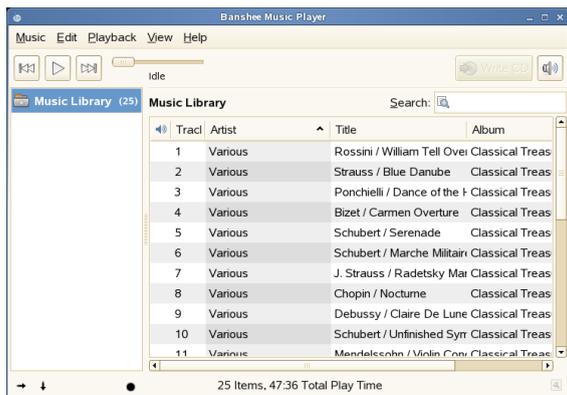
ここから、外観、言語、プライバシー、タブオプションなど、その他さまざまな設定を行えます。好みに合わせて、各ページのアイコンをクリックし、オプションを設定してください。[閉じる]をクリックして、変更を適用します。

音楽の管理

Helix Bansheeには、CDのインポート、音楽コレクションのiPodとの同期化、直接iPodからの音楽再生、プレイリストの作成、およびライブラリからのオーディオ/MP3 CDの作成など、さまざまな機能が用意されています。

Helix Bansheeを開くには、[コンピュータ] → [Helix Banshee Music Player] の順にクリックします。

初めてHelix Bansheeを開くと、音楽をインポートするよう求められます。[Automatic Import] をクリックしてホームディレクトリにある音楽を検索し、ライブラリに追加します。[Import Folder] をクリックして、音楽を検索する場所をHelix Bansheeに指示します。音楽のインポートに成功すると、ライブラリが表示されます。



音楽の再生

音楽を再生するには、ライブラリの曲を選択して、[再生] ボタン(▶)を押します。左上端のボタン(⏸)を使用して、曲を一時停止したり、次の曲や前の曲を再生できます。ボリュームを調整するには、🔊を使用します。

Helix BansheeはCDプレーヤーも統合されています。音楽CDを挿入すると、CDタイトルが左側のパネルに表示されます。タイトルを選択して[再生] ボタンをクリックすると、全CDが再生されます。

音楽の整理

新しいプレイリストを作成するには、[Music] → [New Playlist] の順にクリックします(またはCtrl + Nキーを押します)。新しい再生リストが左パネルに表示されます。

[New Playlist] をダブルクリックして、希望する名前を入力します。曲名を1つの再生リストから別の再生リストにドラッグアンドドロップするか、[編集] メニューでオプションを使用して、曲の削除や再生リストの名前の変更や削除ができます。

曲のプロパティを表示するには、ライブラリで曲を選択して、[編集] → [プロパティ] の順にクリックします。曲の長さ、再生された回数、最後に再生した日、およびインポートされた日を表示できます。

アーティスト名、アルバム、タイトルだけでなく、トラックナンバーやトラックカウントも編集できます。すべて

のフィールドを同じ値に設定する場合は、プレイリストで複数の曲を選択し、[編集] → [プロパティ] の順にクリックします。

iPodでHelix Bansheeを使用する

システムにiPodを接続すれば、iPodから音楽を再生できます。iPodが左側のペインに表示されます。聴きたい曲を選択して、再生ボタンをクリックします。

左側のパネルでiPodを選択すると、ディスク使用量、[Sync] ボタン、[プロパティ] ボタン、[Eject] ボタンなど、iPodに関する情報が左下に表示されます。



iPodで音楽を管理するには3つの方法があります。

- **手動:** iPodを参照して、ライブラリとiPod間で音楽をドラッグします。
- **自動同期:** ライブラリにあるすべての項目をからiPodへ自動的にコピーします。
- **自動マージ:** iPodに入っていてライブラリに入っていない音楽がすべてライブラリにダウンロードされ、ライブラリに入っていてiPodに入っていない音楽がすべてiPodにアップロードされます。

オーディオおよびMP3 CDの作成

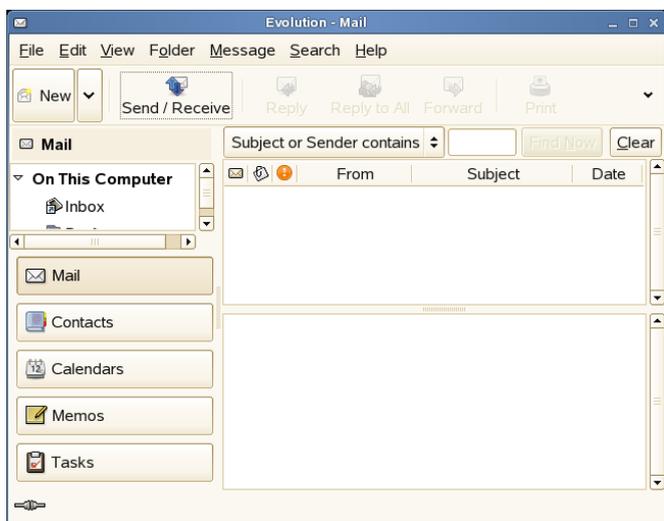
オーディオおよびMP3 CDを作成するには、曲を選択して、Helix Bansheeの右上にある[Write CD] ボタンをクリックします。

電子メールとカレンダーの作成

メールを読んだりイベントを管理するために、SUSE Linux Enterprise Desktopは、非常に進化したグループウェアプログラムEvolution™、セキュアなメッセージング、カレンダー作成、スケジューリングおよびインスタントメッセージングを提供するクロスプラットフォームの企業内電子メールシステムGroupWise® Clientを提供します。

Evolutionの初めての起動

Novell® Evolutionは、電子メール、カレンダー、アドレス帳、およびタスクリストを使いやすい1つのアプリケーションにシームレスに統合しています。通信とデータ交換のさまざまな標準を幅広くサポートしているため、EvolutionはMicrosoft™ Exchangeを含めた既存の企業ネットワークおよびアプリケーションと連携できます。

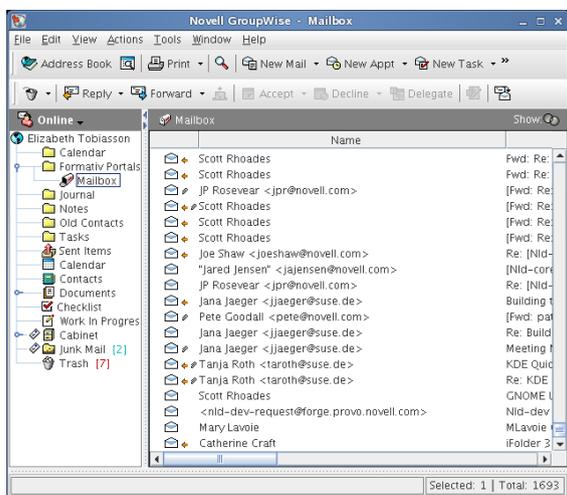


Evolutionを起動するには、[コンピュータ] → [Evolution Mail and Calendar] の順にクリックします。

初めてEvolutionを起動すると、メールアカウントをセットアップして、古いメールアカウントからのインポートをサポートする質問に回答するよう求められます。次に、新着メールの件数を表示し、今後の予定とタスク、およびニュースフィードから現在の天候とニュースを一覧表示します。カレンダー、アドレス帳、メールツールは左のショートカットバーから使用できます。

GroupWise Clientの使用

GroupWiseは、ユニバーサルメールボックスにいつでもどこでも接続できる、堅牢で信頼性のあるメッセージングおよびコラボレーションシステムです。SLED 10には、GroupWise 7 Cross-Platform Client for Linuxも含まれています。



GroupWise Clientを開くには、[コンピュータ] → [More Applications] → [Communicate] → [GroupWise] の順にクリックします。

GroupWiseにおける主な作業領域は、[メインウィンドウ]です。GroupWiseのメインウィンドウからは、メッセージを読む、アポイントの入力、カレンダーの表示、連

絡先の管理、GroupWise起動モード変更、フォルダやドキュメントを開くことなどが可能です。

GroupWiseの使い方の詳細については、GroupWise Clientの[ヘルプ] → [ユーザガイド]の順にクリックしてください。

Gaimを使用したインスタントメッセージング

GaimはLinux、BSD、Mac OS X、およびWindows用のマルチプロトコルインスタントメッセージング(IM)クライアントです。GroupWise Messenger、AOL*インスタントメッセンジャ(AIM)、ICQ、Yahoo!*、IRC、Jabber、Gadu-Gadu、およびZephyr*と互換性があります。

Gaimを設定するには、次の手順に従います。

1. [コンピュータ] → [More Applications] → [Communicate] → [Gaim Instant Messenger] の順にクリックします。



2. [アカウント] → [追加] をクリックします。
3. プロトコルを選択し、画面の名称、パスワードおよびエイリアスを適切なフィールドに入力します。
4. 目的のユーザオプションを選択し、[Show More Options] をクリックします。
5. [Server Address] フィールドにサーバアドレスを入力します。
6. デフォルトと異なる場合は、[Server Port] フィールドにサーバポートを入力します。
7. 必要に応じて、プロキシタイプを選択します。
8. アカウントウィンドウで、[保存] [閉じる] をクリックします。
9. 作成したアカウントを [ログイン] ウィンドウで選択します。
10. [パスワード] フィールドに、パスワードを入力します。
11. [Sign On] をクリックします。

同期とデータの共有

Novell iFolder®により、どこにいても変更をトラッキングし、変更を自宅のコンピュータやラップトップなどを含めたすべてのワークステーションと同期させてファイルを管理、アクセスおよび更新できます。同期機能を使用するには、ファイルシステムからiFolderサーバにフォルダをアップロードします。ローカルコンピュータで起

動しているiFolderクライアントは、iFolderサーバからデータにアクセスして同期させます。iFolderサーバ上のフォルダを共有し、他のユーザにアクセス権を与えることもできます。

iFolderを使用する前に、iFolderサーバで権限のあるユーザとして登録が必要です。iFolderクライアントを起動するには、Alt + F2キーを押して「ifolder」と入力します。これでiFolderアイコンがパネルに追加されます。iFolderを初めて起動すると、iFolderサーバ名、ユーザー名およびパスワード入力用のウィザードが開きます。iFolderが起動するたびに自動的にiFolderサーバに接続するには、**[Remember Password]** を有効にします。

フォルダのアップロードと同期

フォルダの同期や新しいフォルダのアップロードは、iFolderサーバに接続しているときのみ可能です。

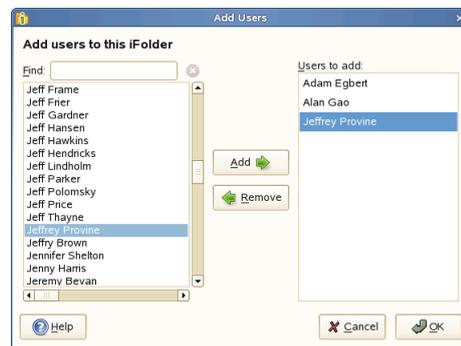
1. iFolderを起動し、ログインします。パネルの(i)をクリックし、メインウィンドウを開きます。



2. **[Upload a folder]** をクリックし、既存のフォルダを参照するか、**[Create Folder]** をクリックして新しいフォルダを作成します。
3. 目的のフォルダがダイアログの右側に表示されたら、そのフォルダを選択し、**[OK]** をクリックしてiFolderサーバのフォルダにアップロードします。
4. フォルダがアップロードされると、使用可能なiFolderのリストに表示されます。クライアントはデフォルトの時間間隔で、フォルダの内容を自動的に同期します。同期を手動で行うには **[Synchronize Now]** をクリックします。

iFolderの共有

1. 目的のiFolderを選択し、**[Share with]** をクリックして、**[Sharing]** タブをクリックし、**[Add]** をクリックして、使用可能なユーザのリストを表示します。
2. 左側のリストからフォルダを共有するユーザを選択し、**[Add]** をクリックして右側のリストに移動します。



3. 右側のリストに追加するすべてのユーザが表示されたら、**[OK]** をクリックします。**[Sharing]** タブにフォルダを共有するユーザが表示されます。
4. ユーザへのアクセス権を変更するには、ユーザ名をクリックしてから **[Access]** をクリックします。
5. そのユーザに許可する権限を選択し、**[OK]** をクリックしてダイアログを閉じます。
6. 変更を適用するには、**[閉じる]** をクリックします。追加されたユーザがiFolderにログインすると、そのユーザはフォルダ共有の設定が行われたという通知を受け取ります。

iFolderの終了

iFolderウィンドウを閉じるには、**[iFolder → [閉じる]]** の順にクリックします。iFolderクライアントは起動したままで、バックグラウンドでファイルの同期が可能です。現在のGNOMEセッションを終了させると、次にログインしたとき、iFolderが自動的に起動し、iFolderサーバとの接続の再確立を試行します。ログアウトしてiFolderサーバとの接続を終了するには、**[iFolder]、→ [完了]** の順に選択します。iFolderは変更の追跡を停止し、iFolderアイコンがパネルから削除されます。

OpenOffice.orgの起動

OpenOffice.orgでは、ワードプロセッサ、表計算ソフト、プレゼンテーション、ベクタ描画、およびデータベースのコンポーネントが提供されます。OpenOffice.orgは複数のオペレーティングシステムで使用できるため、コンピューティングプラットフォーム間で、同じデータを共有できます。

OpenOffice.orgを起動するには、Alt + F2キーを押して、「ooo」と入力します。新しいドキュメントを作成するには、**[ファイル]、→ [新規]** の順に選択し、作成するドキュメントのタイプを選択します。既存のドキュメントを開くには **[開く]** を選択し、ファイルシステムからファイルを選択します。

PDFファイルの表示

複数のプラットフォームで共有および印刷が必要なドキュメントは、たとえば、OpenOffice.orgスイートで、PDF(Portable Document Format)ファイルとして保存できます。SUSE Linux Enterprise Desktopには、KPDFやAdobe*

Acrobat* Readerなど、複数のPDFビューアが同梱されています。

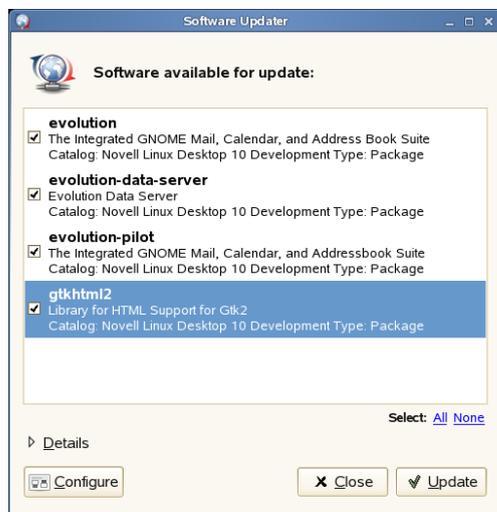
KPDF、またはAdobe Acrobat Readerへのアクセス

1. [コンピュータ] → [More Applications] → [オフィス] をクリックします。
2. [Acrobat Reader PDF Viewer] または [KPDF PDF Viewer] をクリックします。
3. PDFファイルを表示するには、[ファイル] → [開く] をクリックして、目的のPDFファイルを探し、[開く] をクリックします。
4. ウィンドウの一番上、または一番下のナビゲーションアイコンを使用して、ドキュメント内を移動します。PDFドキュメントにブックマークが提供されている場合は、ビューアの左側のパネルでアクセスできます。

ソフトウェアアップデートの取得

Novellは製品に対して、継続的にソフトウェアセキュリティアップデートを提供しています。デスクトップパネルでSoftware Updaterアプレットを使用すると、数回のクリックでセキュリティアップデートを簡単に適用できます。インターネットに接続するたびに、Software Updaterはシステム用の利用可能なアップデートがSoftware Updaterの設定に指定されたアップデートソースにあるかどうかを自動的にチェックします。

Software Updaterを使用する前に、Novellアップデートサーバで製品の登録が必要です。利用可能なアップデートを確認するには、システムトレイの をクリックしてリストを開きます。

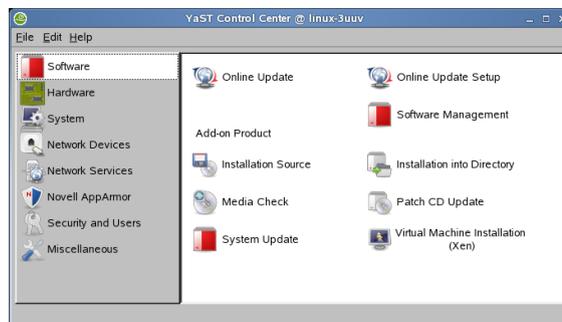


適用するアップデートを選択、または選択解除して [更新] をクリックします。

YaSTによるシステムの設定

システム全体のインストールおよび設定を変更するには、YaSTコントロールセンターを使用します。YaSTを開くには、管理者(またはroot)の承認が必要です。

YaSTを開くには、[コンピュータ] → [More Applications] → [システム] → [YaSTコントロールセンター] の順にクリックし、rootのパスワードを入力します。rootのパスワードがわからない場合は、システム管理者にお問い合わせください。



YaSTには、システム設定調整用のさまざまなモジュールが保持されており、これらのモジュールは、次のカテゴリに分類されています。

ソフトウェア: このカテゴリのモジュールは、インストールとアップデートのオプションの設定やソフトウェアパッケージのインストールまたは削除に使用します。

ハードウェア: モニタ、キーボード、マウス、プリンタ、またはスキャナなど、コンピュータのハードウェアの設定用のモジュールが含まれています。

システム: これらのモジュールを使用して、日付、時間、または言語などのシステム設定を変更し、ファイルのバックアップや復元などのタスクを実行できます。

ネットワークデバイス: ネットワークカード、ISDN、DSL、またはモデムなどのネットワークデバイスの設定用のモジュールが含まれています。

ネットワークサービス: ネットワークサービス用で、LDAPクライアントやNFSクライアントなどのクライアントの設定用のモジュールが含まれています。

Novell AppArmor: このカテゴリのモジュールは、Novell AppArmorアクセスコントロールシステムの設定に使用します。

セキュリティとユーザ: これらのモジュールは、ファイアウォールオプションなどのセキュリティ面の設定や、ユーザやグループの作成および管理に使用します。

その他: YaSTコントロールセンターには、最初の6つのモジュールグループには単純に分類できないモジュールがいくつかあります。このカテゴリのモジュールは、ロ

グファイルの表示およびベンダCDからのドライバのインストールなどのような機能に使用できます。

印刷

iPrintにより、移動の多い社員、ビジネスパートナーおよび顧客は、既存のインターネット接続を使用して、さまざまにリモートロケーションからプリンタにアクセスできます。ユーザがオフィスビルで働いているか、在宅勤務か、または海外でセールスミーティングに出席しているかにかかわらず、iPrintにより、ドキュメントを迅速に、簡単に、しかも信頼性の高い方法で印刷できます。SUSE Linux Enterprise Desktopには、iPrint Client for Linuxが同梱されています。クライアントをインストールする場合は、『*SUSE Linux Enterprise Desktop iPrint Client User Guide*』の「iPrint Linux Clientのインストール [<http://www.novell.com/documentation/sled10/iprint/data/bwajcld.html>]」を参照してください。

印刷ジョブの監視および管理には、[コンピュータ] → [コントロールセンター] → [Printers] の順にクリックします。管理者(またはroot)の承認が必要です。

ログアウト

コンピュータの使用が完了したら、[コンピュータ] → [ログアウト] の順にクリックします。次のオプションのうちの1つを選択します。

ログアウト: 現在のセッションからログアウトし、ログインダイアログに戻ります。

シャットダウン: 現在のセッションからログアウトし、コンピュータの電源を切ります。

コンピュータの再起動: 現在のセッションからログアウトし、コンピュータを再起動します。

関連情報

このGNOMEクイックスタートでは、GNOMEデスクトップとGNOMEデスクトップで起動するいくつかの重要なアプリケーションについて、簡単にご紹介しました。GNOMEデスクトップとその他のSUSE Linux Enterprise Desktopアプリケーションの詳細については、<http://www.novell.com/documentation/sled10>を参照してください。

Novell

Copyright © 2006 Novell, Inc. All rights reserved. 本書のいかなる部分も、発行者の明示的な書面による許可なく、複製、複写、検索可能なシステムへの保存、転載することを禁じます。Novellは米国およびその他の国における、Novell, Inc.の登録商標です。サードパーティの商標の所有権は、それぞれの所有者に帰属します。商標のマーク(®、TMなど)は、Novellの商標です。アスタリスク(*)はサードパーティの商標です。

Created by SUSE® with XSL-FO